



社会を明るくする運動

7月の第63回社会を明るくする運動強調月間にあわせて、7月1日に土佐山田町の八王子宮境内で決起集会が開かれ、市内の各種団体や企業から約200人が参加しました。

この運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生に理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、同運動推進委員会の主催で行われました。

集会終了後には、土佐山田町商店街で県警音楽隊を先頭にパレードや、広報車の巡回などが行われ、運動への理解を呼びかけました。

また、7月7日には香美市更生保護女性会の主催により、詩人寮美千子さんの特別講演「空が青いから白をえらんだのです 奈良少年刑務所詩集」が開催されました。

山崎正臣さん・山崎博也さん 優秀賞
秋山雅教さん・和田海美さん 功労賞



6月15日、香美市体育協会総会で、同協会に功績のあった個人4名の方が表彰されました。

山崎正臣さんは、昨年東京都で開催された全日本男子弓道選手権大会で4位に入賞。山崎博也さんは県内大会の一条大祭弓道大会で五段以上の部で優勝。お二人には優秀賞が贈られました。

秋山雅教さんは、県内マレットゴルフの先駆者であり、香美市にマレットゴルフを導入し、生涯スポーツによる中高年の健康増進に寄与されました。和田海美さんは、楠目ビーチボールバレーの発足と、香美市ビーチボールバレー愛好会の発足に尽力されました。お二人には功労賞が贈られました。



フタガミと防災協力協定

6月24日、香美市役所で(株)フタガミと香美市の防災対策活動への協力に関する協定書の調印式が行われました。

今後、各地域の要望に応じて(株)フタガミによる防災教室が開催され、家具転倒防止器具の取り付けや、窓ガラス飛散防止フィルムの貼り付けの実演が行われます。



楠目スポ少 準優勝

6月1日から9日にかけて安芸市営球場を主会場として開催された高知県小学生野球安芸大会で、県内53チームが出場する中、楠目スポーツ少年団が見事準優勝を果たしました。

9月からの新チームでは団員が9名になるため、団員を募集中。



荒代に挑戦!

5月31日、学童農園を管理している本田集落協定の方々が見守るなか、大宮小学校の5年生が田植え作業の下準備にあたる荒代に挑戦しました。

最初は固かった土も、子どもたちが動き回るとつれて軟らかくなり、田植えに適した土になっていきました。



土佐山田町内一斉清掃

▲市民が上げた側溝の泥を回収する市職員

6月2日、土佐山田町内で一斉清掃が行われ、早朝から各地域では、側溝の泥上げや樹木の枝打ちが行われました。市職員約170人が、回収作業にあたり、約68tの泥・樹木が回収されました。回収には、市内業者からトラックと運転手の協力がありました。

同日、香美市国際交流協会の主催により、高知工科大学の留学生21人らが、物部川堤防沿いを中心にゴミ拾いを行いました。空き缶やペットボトルなど、軽トラック半車分のゴミが集まりました。

◆◆◆ご協力ありがとうございました◆◆◆

南福永建設・カミケン工業㈱・南佐々木建設・南依光建興・南かがみ建設・南中山建設工業・黒岩工業㈱・南戸梶開発・藤近藤工務店・山香水道・南高知ガーデン土木・福井総合建築・岩井マーブルック工業・藤四電工山田営業所・総合住設センター・南矢野工業



繁藤慰霊祭

7月5日、第42回繁藤山崩れ殉職・殉難者追悼慰霊祭が哀悼の広場(土佐山田町角茂谷)で執り行われました。慰霊祭に先立ち、繁藤小と統合した香長小学校の児童が、自分たちで折った千羽鶴をささげ、黙とうを行いました。慰霊祭には、遺族や関係者ら約120名が参列し、犠牲者のめい福を祈りました。

繁藤災害は昭和47年7月5日、豪雨により追廻山が崩壊し、消防団員1名が生き埋めになり、救助活動中に大きな山崩れが発生し、新改川で流され亡くなった1名とあわせ、61名が犠牲になった大災害です。



旧大栃高校の民俗資料公開

▲旧大栃高校体育館で展示された民俗資料

5月25日・26日に、旧大栃高校(物部町大栃)を開放し、民俗資料が公開されました。

現在、旧大栃高校には高知県立歴史民俗資料館所蔵の民俗資料が多く保管されており、地域の活性化と資料の活用を兼ねて一般公開したものです。

26日は、のこぎりによる丸太切りの実演や、鍛冶屋の見学もあり、参加者は、物部町の林業の歴史について熱心に聞き入っていました。25日は50人、26日は100人の参加がありました。